

授業科目名	保育実習指導 I	担当教員名	森下 真由美 / 小島 知子
科目区分	教職・保育に関する科目	施行規則に定める科目区分等	保育実習
必修・選択/単位数	必修 / 2単位 (30時間)	授業方法/担当形態	演習 / オムニバス
開講学年/学期	1年 前期/後期 (2-3期) / 年間開講数 1講座	特記事項	※実務経験のある教員等による授業 保育士として長年にわたる実務経験を活かして、具体的な実践記録を紹介して授業を行っている。<森下> 乳児院、児童養護施設、児童家庭支援センターにて児童指導員、心理療法担当職員として、また幼稚園等でのカウンセラーとしての実務経験を生かして授業を行う。<小島>
授業の概要及び全体目標	保育士の資格を取得するための必修科目である。保育実習の目的、内容、方法を理解し、実習生として必要な知識・技術を習得し、実習に対する意欲を高める。事前指導においては、実習における学びを有意義なものとするために、保育所、施設実習の意義、目的を理解するとともに、実習の内容を理解し、自らの課題を明確にする。また、観察や記録の仕方、内容などについても学習する。事前事後指導においては、実習の総括と自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする。 【施設実習】 保育実習（施設）の目的、内容、方法を理解し、実習に必要な知識や技能を身につける。 施設実習を振り返ることを通して、自己課題を明確化し、学びを定着させる。 実習での経験と学内での学びを統合させる。		
到達目標	(1)保育実習の意義・目的を理解する。 (2)実習の内容を理解し、自らの実習の課題を明確にする。 (3)実習施設における子どもの人権と最善の利益の考慮、プライバシーの保護と守秘義務等について理解する。 (4)実習の計画・実践・観察・記録・評価の方法や内容について具体的に理解する。 (5)実習の事後指導を通して、実習の総括と自己評価を行い、今後の学習に向けた課題や目標を明確にする。 【施設実習】 1.児童福祉施設（保育所を除く）の役割や機能を理解する 2.保育・養護の計画、観察、記録および自己評価などの方法について具体的に理解する 3.施設実習にあたり、自らの課題が設定できる 4.実習後は、施設実習を振り返り、成果と自己課題を明確化する		
テキスト	「実習ハンドブック」大阪教育福祉専門学校編著		
参考書・参考資料等	「平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」（株式会社チャイルド本社） <森下> 『月刊 保育とカリキュラム』（ひかりのくに） 『よくわかる保育所実習』（創成社） 新聞記事等 <小島> 社会的養護 I II の教科書などを参照しつつ、さらに必要な資料は授業内で適宜紹介、配付する。		
成績評価の方法	<森下> 出席状況と授業の取り組み姿勢、提出物の内容等により総合的に評価 <小島> 出席状況と授業の取り組み姿勢、提出物の内容等により総合的に評価する。		
授業外（事前・事後）学習の方法、オフィスアワー等	<森下> 事前・事後学習については授業中に指示します。 質問等は毎時間の受講カードによってフィードバックを行う他、授業終了後に研究室で受け付けます。 <小島> 事前学習・事後学習については授業時に指示する。 「実習ハンドブック」を熟読のこと。オフィスアワーは授業終了後に受け付ける。		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	事前指導（保育所）① 保育所とは（保育時間・保育年齢・職員・遊び生活等） 実習の意義・目的を理解し、実習内容を把握する 実習生の立場と心構え	(1),(2)	
第2回	事前指導（保育所）② 子どもの生活と実習のポイント（プライバシー保護と守秘義務について、実習内容の理解） 保育所の役割と保育所保育の特性（保育において大切にしたいこと）	(1),(2),(3)	
第3回	事前指導（保育所）③ 保育実践（集団遊び・リズム遊び） ※ホール使用	(4)	
第4回	事前指導（保育所）④ 保育実践（絵本の読み聞かせ・手遊び） ※資料参照	(4)	
第5回	事前指導（保育所）⑤ 実習記録記入の実践 ※資料参照 保育用語確認	(4)	
第6回	事前指導（保育所）⑥ 保育実践（パーサート製作・紙芝居）	(4)	
第7回	事前指導（保育所）⑦ 設定保育指導案について（年齢別保育内容） ※資料参照	(4)	
第8回	事前指導（保育所）⑧ 実習研究課題について 質問事項について 資料参照 事前オリエンテーションに際しての心構え	(4)	
第9回	事前指導（保育所）⑨ “あなたはどうしますか”アンケートより注意事項確認	(1),(2)	
第10回	事前指導（保育所）⑩ お礼状について 実習巡回担当者との顔合わせ	(5)	
第11回	事後指導（保育所）⑪ 保育現場での保育について（子どもの姿、保育士のかかわり等） 実習配属年齢別グループ討議を通して振り返る	(1),(2),(5)	

授業計画	授業の内容	到達目標番号
第12回	事後指導（保育所）② 保育現場での保育の実際について（子どもの姿、保育士のかかわり等） 実習配属クラス別発表 それぞれの保育現場において大切にされていること等から学び合う 学びから実習生としての次回への課題を明確にする 実習事後自己反省及び自己評価記入 実習記録提出	1
第13回	【施設実習/事前指導】 オリエンテーション/施設実習の意義と目的 見学実習に向けてのガイダンス	1,2
第14回	児童福祉施設について 施設実習の心得と方法	1
第15回	乳児院・児童養護施設について 施設での子どもの生活を理解する	1
第16回	障害児入所施設・児童発達支援センターについて 施設での子どもの生活と療育を理解する	1,3
第17回	日課表の作成 施設実習の課題設定	1,2
第18回	施設実習の記録の書き方	4
第19回	【施設実習/事後指導】 リフレクションシート作成・グループ討議	4
第20回	施設実習のまとめ・グループ発表	